

「結果を出す政治」これからも

2020東京五輪・パラリンピックの開催へ

ナショナルトレーニングセンターのさらなる拡充めざす

「第2トレセン」 障がい者スポーツ振興の場にも

太田あきひろは9月19日、北区西が丘のナショナルトレーニングセンター（NTC）を訪れ、2020年東京大会を見据え五輪とパラリンピックの選手が共同利用できる「第2トレセン」の建設状況を視察しました。

NTCはトップレベルのアスリートを育成する施設として、太田も尽力し2007年に開設。以来、充実した練習環境が着々と整い、NTCでトレーニングを積んだ選手が、五輪をはじめ国際大会で多くのメダルを獲得しています。

この日、太田らは前センター長で日本レスリング協会の福田富昭会長の案内で館内を見学。新体操のナショナルチームの選手とも懇談し、さら



西が丘のナショナルトレーニングセンターを視察する太田☉=9月19日 北区

なる活躍にエールを送りました。

また、19年度の完成に向け本格的な工事が始まった「第2トレセン」についても、バリアフリーに配慮した施設になるとの説明がありました。

視察を終えた太田は、「より選手が使いやすい施設になるよう、きめ細かく支援していきたい。障がい者スポーツの振興の場としても、後押ししたい」と述べました。

現場に行く 太田あきひろフォトルポ

地域の中へ、庶民のもとへ——。この夏も太田あきひろは、東京12区中を駆け巡り、多くの方々と有意義な懇談を重ねるとともに、地域課題の解決へ視察・調査活動を積極的に行いました。



東洋大学赤羽台キャンパスで情報技術分野での人材育成について話を聞く太田(左から2人目)ら
=6月13日 北区



谷在家町会の「ふれあい祭り」で参加者と懇談する太田(右から2人目)
=8月20日 足立区



家庭的保育に携わる「保育ママ」の課題を聞く太田(中央)
=9月14日 板橋区



にぎやかに行われた「東京大塚阿波おどり」を訪れる太田(中央)
=8月26日 豊島区